

八王子市議会レポート

No.77 2018年2月28日

## つくる、つくろう通信

陣内やすこ 八王子市議会議員・無所属市民派  
厚生委員会所属

北野台在住



発行：生活者ネットワーク・社会民主党・市民自治の会

〒192-0913 八王子市北野台4-16-2

TEL 042-636-8631 FAX 042-636-8640

4期目 スタート!

E-mail jinnaiya@mbk.nifty.com URL <http://jinnai.ne.jp/>

## 立春が過ぎました。



日差しに春を感じるこの頃ですが、まだまだ、風は冷たいですね。

いよいよ 2018 年度の予算審査が始まります。国民健康保険の広域化による保険税の値上げや生活保護の引き下げなど、社会保障の仕組みが底抜けになる心配です。どう市民の生活を守っていくのか、自治体に出来ることをしっかりと議論していきます。



昨年 12 月、職員の勤勉手当の改正に伴って、議員や市長等特別職の期末手当も 0.1 ヶ月(最終的に 2018 年度の期末手当支給率は 4.5 ヶ月)アップとなりました。なぜ? 連動させていない議会もいくつもあるのです。議員の期末手当とは何か、根本的な議論が必要です。

職員と横並びにするという決まりはどこにもないのです。

私は、選挙で任命を受けた時点での報酬が 4 年間の市民の皆さんとのお約束だとして、お手盛りの議員期末手当アップに反対しました。反対議員は、議長を除く 35 名中、私を含めてわずか 4 人のみ。\*鳴海議員、前田議員、小林(ひ)議員、陣内です。残念です。

	議員報酬	加算	支給率	支給額
2018年12月現在	61,000	20%	4.5 ヶ月	3,294,000
2015年選挙時	59,000	20%	4.2 ヶ月	2,973,600
差額				320,400

\*2016年4月には、報酬そのものが2万円、アップしました。

## 2018年第1回定例議会日程(3月)

3月5日 本会議 予算等市長提案説明 会派代表質疑  
6日 2017年度補正予算等審査報告・採決  
7日~12日 予算等総括質疑  
13日~16日 分科会  
23日 予算特別委員会分科会報告・採決  
27日 本会議 予算等採決 意見書審議  
28日 一般質問(10人のみ)

陣内やすこの総括質疑:(12日10時45分ごろ)

①国保の値上げについて②介護保険総合事業の生活支援について③障がい者の地域生活  
④若者支援—サポステと就労準備支援  
⑤川口物流拠点事業について⑥学校で仕事を  
する(働き方について)

\*全部はできないけど、今年の課題です。

\*なんと、議員 36 名の総額は、  
**1153 万 4400 円**  
高校生の月一万円の給付奨学金支給を 120 人から 200 人以上に増やすことが出来ます。

**12月 第4回定例議会の報告**

一般質問より

## ★公文書管理と情報公開

## ★高齢者の住宅事情—サービス付き高齢者住宅について

## ★国保広域化について

森友問題、自衛隊日報問題などで、公文書の保存・公表の問題が社会問題となっています。八王子市では、どのように文書管理がなされているのか、特にメールの扱いについて、現状を確認するとともに、しっかりと文書管理条例をつくるべきだと、提言しました。(問題は行政当局も認識しているところ)

サービス付高齢者住宅の指導は、中核市となった八王子市が行います。いろいろ事故なども起きていることから、どんなサービスが提供されるのか、何を期待するのか、提供する側と利用する側の意思疎通が肝心です。具体的な料金体系などもしっかりと確認する必要があります。市も情報をこまめに市民へ発信していくことが求められています。

国保広域化は2018年4月からです。予算案で示されているのが、均等割1000円アップ、そして、所得割では、0.2%アップというものです。国保は子育て世代に対して、均等割り負担が重く、逆進性となっています。国の子育て施策にも反する仕組みを、何とか、変えていかなければなりません。これでは、市が率先して、格差を助長していることになりかねません。子育て世代への支援強化を訴えましたが、国の制度の壁に阻まれています。予算審議のおりにも、さらに突っ込んで議論をしていきます。

**全国フェミニスト議員連盟 パワーアップ講座**

1月15日、全国から大勢の仲間が衆議院会館に集まり、恒例のパワーアップ講座が開かれました。

★ヤングケアラー問題 ★ジェンダーと公共広告物

★国保の広域化問題 です。どれも、話題沸騰。ヤングケアラーの問題は若者支援につなげていこう。ジェンダー視点から見た広告物のお話は、監査質問に役立てました。



うれしかったこと！

八王子発の「みなし寡婦控除」が国の制度として、広く適用されることになりました。当事者の勇気ある発信、それを受けて議会で取り上げ、それに対して真摯に向き合い、仕組みを作ってくれた担当部署、マスメディアの影響力などなどの成果です。こうやってすこしずつ、変わっていくのですね。議会の醍醐味でもあります。しかし、所得税制は変わっていないので、まだまだ、闘いは続く。

勉強しました。

滋賀県にあるJIAMという研修センターで、3日間、かんづめになりながら、「生活困窮者制度」についての研修会に参加してきました。朝の9時30分から夕方までびっしり。どれも刺激的で、また、ケースワーカーの方が多く参加されていたので、それぞれの自治体の取り組みも参考になりました。実り多い3日間でした。



国会は・・・

「働き方改革」法案をめぐる、厚労省のデータが間違いだらけの問題が発覚。精査をして、法案の取り下げを求める野党の追及に、政府自民党並びに公明党は、ふりきって衆議院での採決を実施しました。1985年の派遣法の制定とそのあとに相次ぐ対象拡大で、今の貧困格差がもたらされたことを考えると、裁量労働の拡大の歯止めが効かなくなるのは、目に見えています。命が守られない。

**編集後記**：先日、「tomorrow」というドキュメンタリー映画を見ました。とても面白い。そして、これからの生き方に光がさす映画でした。食べることと教育がおおきな鍵です。猫の額のような地面に種を植えよう、春になったらですが・・・(や)